

## アンケート調査の実施について

アンケート調査は、新たな富良野市農業及び農村基本計画策定に向けた基礎資料として、市内農業者の意見・要望等を聞き取り計画に反映させていきたいと考えています。

※今後、5年ごとにアンケート調査結果を比較できるようにする。

	質問項目	回答（選択）
1	経営者の年齢	①20-29才,②30-39才,③40-49才,④50-59才,⑤60-69才,⑥70才～
2	主とする経営地区	① 富良野地区 ②山部地区 ③東山地区 ④東部地区（麓郷、八幡丘、布礼別、富丘）
3	経営形態	①畑作、②畑作・酪農、③酪農、④野菜・花き、⑤畜産、⑥その他
4	経営面積	①～9ha、②10-19ha、③20-29ha、④30-39ha、⑤40-49ha、⑥50ha～
5	後継者	① 後継者いる、②いるが未定、③いない
6	今後（5年、10年後）目指す経営規模	5年後→①規模拡大、②現状維持、③規模縮小 ④経営移譲、⑤その他 10年後→①規模拡大、②現状維持、③規模縮小 ④経営移譲、⑤その他
7	5年前と比べた今の経営状況	① 良くなった、②変わらない、③悪くなった →理由
8	重点的に取り組むべき施策	①農業機械等導入支援、②基盤整備事業実施、③経営所得安定対策維持、④生産技術向上支援、⑤経営改善・拡大資金支援、⑥農地売買・賃借支援、⑦高付加価値化・販路拡大、⑧経営改善指導・支援、⑨担い手育成・確保、⑩食育・地産地消、⑪環境対策支援、⑫試験研究実証・普及、⑬行政情報充実、⑭研修会開催、⑮森林適正管理、⑯その他
9	労働力の確保が困難となっている理由	※自由記載

## 資料 4

10	農作業の生産性向上のために今後行いたいと考える取組（※2つまで選択）	①機械・設備の導入、②作業委託の活用、③生産基盤の整備、④農地の集積・集約、⑤他農業者との生産技術等の情報交換・連携、⑥出荷規格等の簡素化、⑦家畜排せつ物の処理・活用、⑧その他
11	スマート農業機器で導入を予定・検討しているもの	① 自動操舵システム（導入時期 令和 年） ② ハウス自動換気（導入時期 令和 年） ③ ドローン（導入時期 令和 年） ④ クラウド営農支援（導入時期 令和 年） ⑤ 牛個体管理システム（導入時期 令和 年） ⑥ 上記以外のもの（機器名 ）
12	農畜産物のブランド力を向上させるために地域で取り組んでいく必要があると考えること（※2つまで選択）	①生産技術・品質の向上、②生産量の確保、③販売企業との連携、④加工技術等の研究・開発、⑤市場開拓、⑥加工業者との連携、⑦消費者へのPR、⑧物流機能の強化、⑨通年出荷、⑩食品製造業者等との交流、⑪その他
13	新たに導入を検討している農畜産物	① 検討している、②検討していない、③今後検討したい ※具体的な品目もあれば記載（ ）
14	地産地消の推進のため、地域で取り組んでいく必要があると考えること	①食育の推進、②地場農畜産物を活用した加工品の開発・販売、③飲食店等での地場農畜産物の活用促進、④農業体験等による農業理解の促進、⑤地域住民への直売等の充実、⑥取組は必要ない、⑦その他
15	鳥獣害対策として必要と考える取組  ・被害状況があれば具体的に記載（何動物、被害作物、被害面積・金額）	※取組内容・被害状況を記載
16	快適な生活環境維持のために重要と考える生活インフラ等	① 高速通信網、②道路、③都市農村交流施設、④農業・林業センター、⑤その他
17	農村地域の活性化に必要と考える取組	① 新規就農への支援、②農作業体験の受入、③移住への協力、④農泊の受入、⑤その他
18	その他、市に求めること	（自由記載）